

取付金具の取付け・電源の接続

(この図は一部抽象化した共通部品図です。)

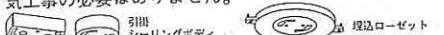
下記に従い確実に取付けてください。

不明な点は、お問い合わせください。

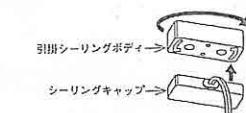
1) 取付ける天井の電気引出口を確認してください。

△電気工事

○素人工事は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。天井面に下図の電気引出口部品が付いている場合は電気工事の必要はありません。



△取付けられている電気引出口が確実に固定されているか確認してください。



2) 器具についている引掛シーリングボディを矢印の方向にひねり、取りはずしてください。

△下図のような引掛シーリングボディの場合、取付けできませんので工事店・電器店にご相談ください。

●破損している
引掛シーリングボディ



●電源端子露出形
引掛シーリングボディ



欠けている
ヒビ割れ

電源端子

3) 取付用ネジを確認してください。

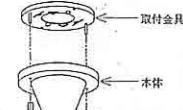
木ネジ×2本
引掛シーリングボディ
の場合使用します。

取付ネジ×2本
埋込ローゼットの場合
使用します。

※以下の本体取付は、右ページのグローブ・電球の取付けの前に行ってください。

本体取付方法・・・引掛シーリングボディ・埋込ローゼット

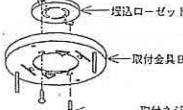
① 紐ナットをゆるめて本体から取付金具を取り外してください。



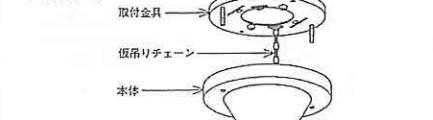
② 引掛シーリングボディが天井に付いている場合、取付金具を引掛シーリングボディに合わせて取付けてください。
※ネジ止めのご注意
ベニヤ板等の強度の弱い箇所、
使用後のネジ穴には取付けない
でください。
器具の落下の原因になります。



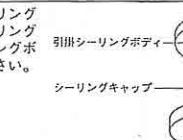
③ 天井に埋込ローゼットが付いている場合、下記の穴に取付ネジを合わせて締め付けてください。



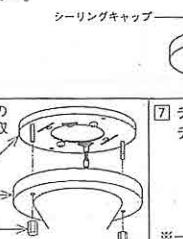
④ 仮吊りチェーンがある場合は、取付金具に仮吊りチェーンを取り付けてください。



⑤ 電源の接続が引掛シーリングボディの場合は、シーリングキャップを引掛シーリングボディにはめ込んでください。



⑥ 本体を持ち上げ、付属の紐ナットで取付金具に取付けてください。



⑦ チェーン吊り器具のチェーンの長さを変える場合には図のようにチェーンを開き、チェーンのコマ数を調節してください。抜いたチェーンは確実に締めてください。



※一度開いたチェーンは再度閉かないようにしてください。破損・落下の原因になります。

⑧ コード吊り器具のコードの長さは、コードストップバーをゆるめると調節できます。締め付けると固定されます。



⑨ ワイヤー吊り器具のワイヤーを短くする場合はワイヤーをフランジの中に押し込んでください。長くする場合は、ワイヤー調節用ボタンを押すとストップバーが解除され調節出来ます。手をはなすとその位置で固定されます。その際ガラスセードを片手で支えて急な落下を防止してください。

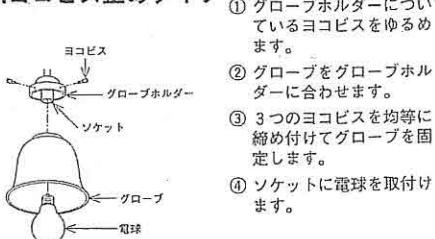
※余ったコードはフランジの中に収めてください。

グローブ・電球の取付け

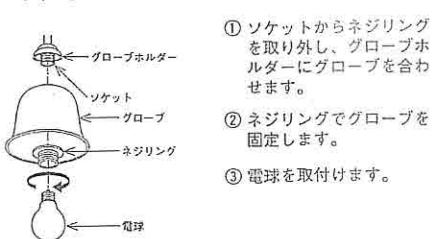
お買い上げ頂いた器具によってグローブ・電球の取付方法が異なります。

下記の取付方法をよくお確かめの上、正しく確実に取り付けてください

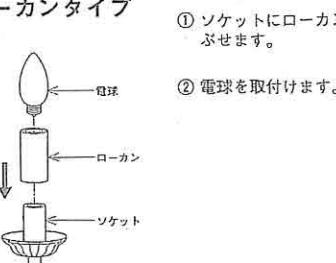
A.ヨコビス止めタイプ



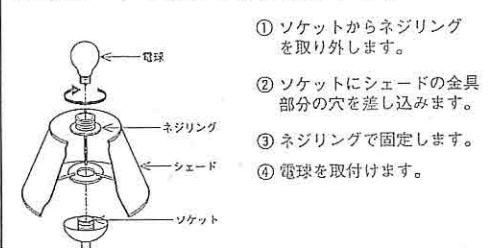
B.ネジリング止めタイプ



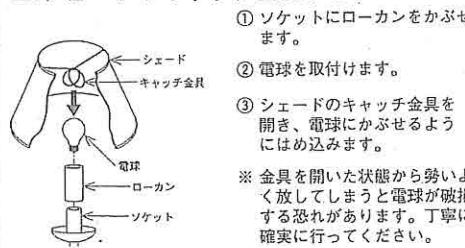
C.ローカンタイプ



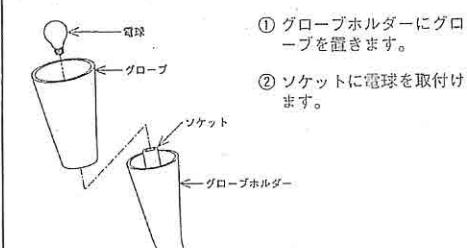
D.シェード+ネジリング止めタイプ



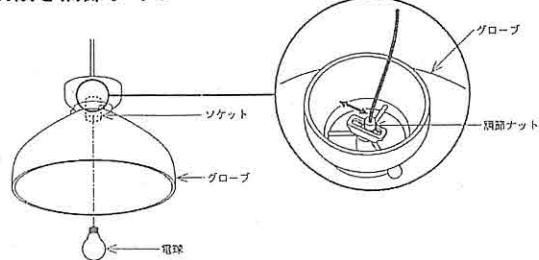
E.シェード+キャッチ金具タイプ



F.グローブ置きタイプ



G.傾き調節タイプ



① 電球を取付けます。
② グローブに傾きが発生した場合、
灯具上部の調節ナットをゆるめ、
左右どちらかにスライドさせ、
傾きが直ったところで調節ナット
を締め付けてください。